

4 チャンネル マルチビューワ

DMV-444 NTSC

○4 チャンネル マルチビューワ DMV-444 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
○ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
○お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

特 長

●カメラ映像入力は 4 系統あり、それぞれループ スルー機能があります。	➤4 ページ 背面部
●モニター映像出力は 2 系統あります。うち 1 系統は分割専用出力です。	➤4 ページ 背面部
●非同期のカメラ映像信号(4 チャンネル)を単画面表示、分割画面表示、自動切換表示などノイズレスで処理できます。	➤8 ページ
●モニター映像出力により TV カメラ 4 台の集中監視ができます。	➤5 ページ システム例
●モニター映像出力の画面の切換えはノイズレスですので、モニター画面をそのまま VCR やハード ディスク レコーダー等に録画させることができます。	➤5 ページ システム例
●英数字,カタカナ,記号から選択して各チャンネルに 10 文字のタイトルを挿入できます。	➤12 ページ 2. TITLE
●ボタン操作を禁止するロック機能を備えています。	➤9 ページ ボタン ロック
●アラーム信号入出力端子を備えていますので、外部センサーやブザー等を接続することができます。	➤9 ページ アラーム入出力 ➤7 ページ アラーム/リモート信号 入出力端子の接続例
●リモート入力端子から画面表示を操作することができます。	
●RS-485/RS-232C 通信により外部制御ができます。 (いずれかをメニュー画面で選択)	➤5,6 ページ
●EIA/JIS の 19 インチ ラック マウントが可能です。(取付金具は別売品)	➤16 ページ ラック マウント方法

安全上のご注意

ご使用の前にならず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく確認してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意

 警告	
●本機のケース・裏パネル等をはずさない！ 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。	 
●本機を濡らさない！ 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海洋・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	  
●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！ 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！ 感電の原因となることがあります。	
●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！ ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。	
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。	
●雷が鳴り出したら使わない！ 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。	
●アース線を接地する 感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となります。	
●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！ 火災・感電の原因となります。	
●煙が出ている、変なにおいや音などの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出たことを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。	 
●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。	 
●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。	 
●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！ 火災の原因となることがあります。	 

 注意	
●本機の上にものを置かない！ バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。	
●コード類は正しく配線する！ ・電源コードを熱器具に近づけないでください。 ・電源コードを本機の下敷きにしないでください。 ・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。	
●設置場所にご注意ください！ ・不安定な場所に置かないでください。 ・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。 ・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。 ・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。 ・振動や衝撃の加わる場所には置かないでください。 ・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。 ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたる場所には置かないでください。	
●本機の通風孔をふさがない！ 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。 ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。 ・風通しの悪い狭い所に押し込む。 ・じゅうたんや布団の上に置く。 ・テーブルクロスなどをかける。	

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

 注意	
●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。	
●内部の掃除について 内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。機器の内部にはこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。	
●電源プラグの掃除をしてください 電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。	
●カバーは乾いた布で拭いてください 汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。 このとき、液が内部に入らないように注意してください。 ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。	

目 次

各部の名称とはたらき	4
■前面部	4
■背面部	4

接続方法	5
■システム例	5
■RS-232C ピン アサイン	5
■RS-485 の接続例	6
■アラーム/リモート信号入出力端子の接続例	7

基本動作	8
■電源 入/切	8
■デフォルト セット	8
■映像出力	8
■分割専用出力	8
■単画面	8
■分割画面	8
■自動切換え(オート シーケンス動作)	8
■アラーム入出力	9
■ボタン ロック	9

メニュー設定	10
■メニュー表示	10
■メニューの基本操作	10

メニュー 1. ALARM	11
1. MODE	11
2. POLARITY	11
3. DURATION TIME	11
4. RETURN	11
5. DISPLAY	11

メニュー 2. TITLE	12
1. SET CHANNEL SELECT	12
2. POSITION	13
3. DISPLAY	13

メニュー 3. AUTO SEQUENCE	13
-----------------------	----

メニュー 4. COMMUNICATION	14
1. SLAVE ADDRESS	14
2. DATA RATE	14
3. PARITY	14

メニュー 5. OTHERS	15
1. CONNECTOR IN	15
2. BORDER LINE	15
3. DIVISION SELECT	15
4. POWER ON SCREEN	15
5. SCREEN SIZE	15

ラック マウント方法	16
■ゴム足の取り外しかた	16
■金具の取り付けかた(1 台)	16
■金具の取り付けかた(2 台連結)	16

製品仕様	17
------	----

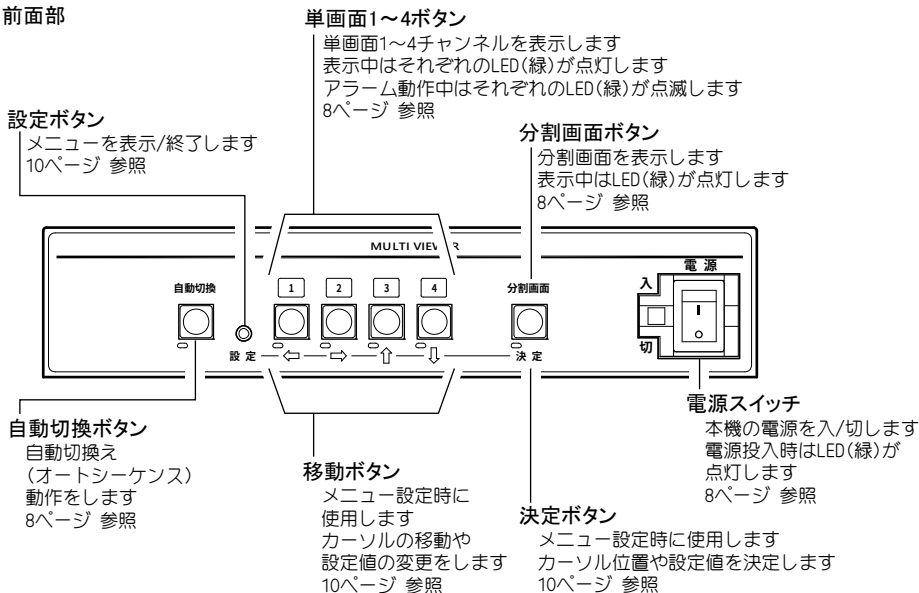
故障かなと思う前に…	18
------------	----

品質保証規定	18
--------	----

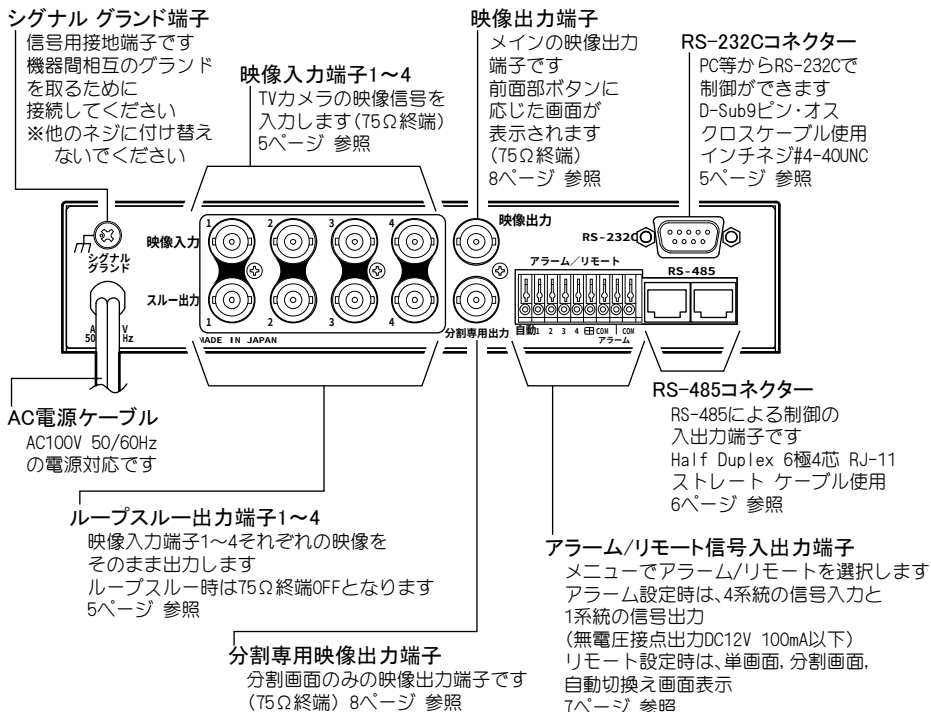
おことわり	18
-------	----

各部の名称とはたらき

■前面部



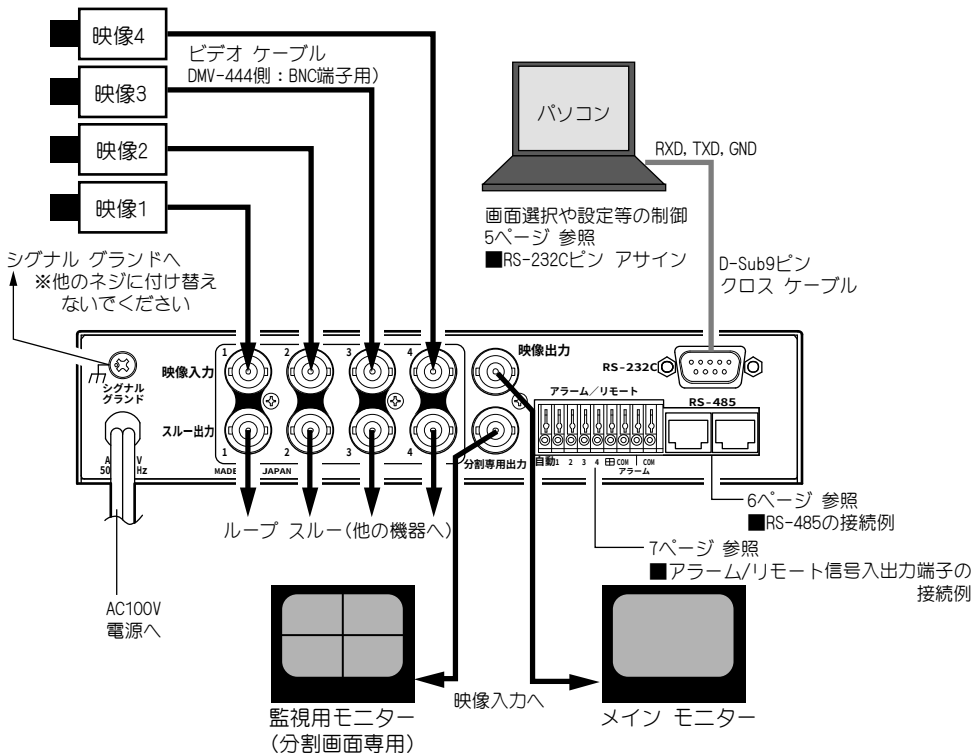
■背面部



接続方法

■システム例

- 注意**
- 電源はすべての接続が終わってからつないでください。
 - 電源をつなぐ前には必ずコンセントの電圧を確認してください。
 - 各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
 - シグナル グランド端子は、備え付けのネジを使用し、他のネジに付け替えないでください。
 - RS-232C と RS-485 は同時に使用できません。
 - カメラ 4 台未満でご使用になるときは、かならず映像入力 1 から入力してください。

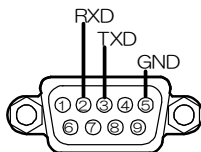


■RS-232C ピンアサイン

本機の RS-232C は三線式(RXD, TXD, GND)で、フロー制御をしていません。

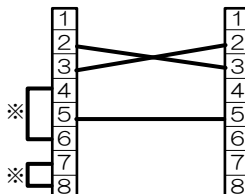
RS-232C コマンド表は、アルテックス ウェブサイトよりダウンロードできますのでご利用ください。
<https://www.n-artics.co.jp/download/>

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラー)側の
 ④－⑥、⑦－⑧を短絡してください。



D-Sub9ピン(オス)

PC(コントローラー)側 機器側



接続方法

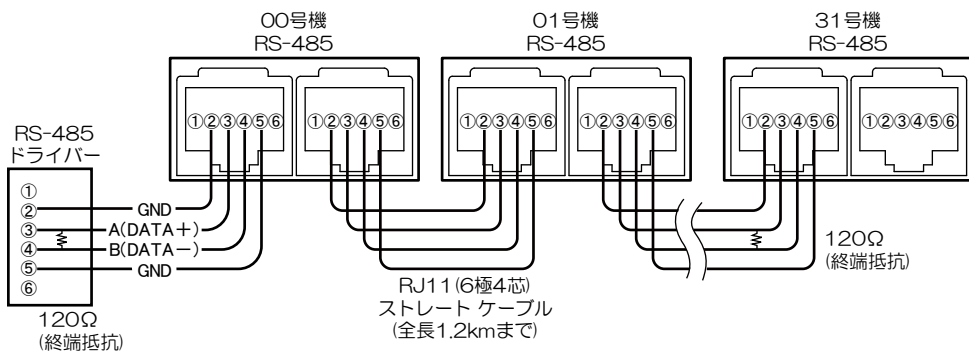
■RS-485 の接続例

- 注意**
- 電源をつなぐ前にならずコンセントの電圧を確認してください。
 - 各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
 - RS-485 と RS-232C は同時に使用できません。

本機の RS-485 は半二重通信 (Half duplex) 方式です。

接続前にあらかじめ各機の号機 (00～31) を設定してください。(14 ページ 1.SLAVE ADDRESS 参照)
31 号機までカスケード接続できます。ケーブルは全長 1.2km まで通信可能です。下図のように終端抵抗を取りつけてください。

RS-485 ドライバーより号機を指定して信号を送信します。

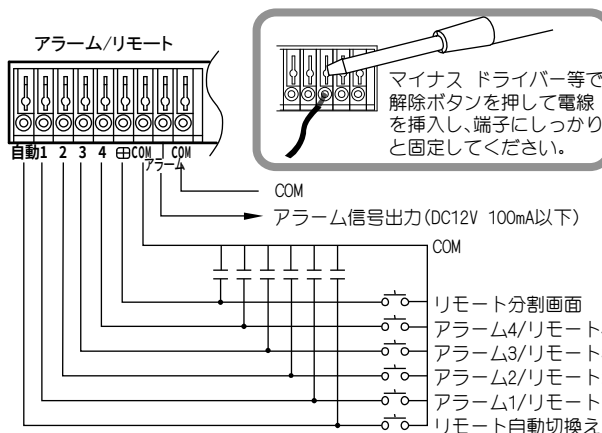


接続方法

■アラーム/リモート信号入出力端子の接続例

- 注意**
- アラーム機能とリモート機能は同時に使用できません。
 - アラーム/リモート入出力端子には電圧を加えないでください。
 - 映像を入力していないチャンネルには、アラーム/リモート信号を入力しないでください。
 - ノイズの多い場所では、入力およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μ F のセラミック コンデンサーを取り付けてください。

次の配線図を参考にして接続してください。



※接続に使用する電線

定格適合電線(推奨)	単線:AWG18 撚線:AWG20
使用可能電線	単線:AWG26～AWG16 撚線:AWG22～AWG20

●メニューにてアラームまたはリモートを設定してください。(15 ページ 1. CONNECTOR IN 参照)

●信号入力

パルス幅： 100msec.以上

パルス間隔： 200msec.以上

アラーム時： メイク/ブレイク接点

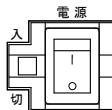
リモート時： メイク接点

機能		アラーム機能	リモート機能
信号検出点		メイク/ブレイク (11 ページ 2.POLARITY 参照)	メイク
端子表記	自動		自動切換え(オートシーケンス)動作
	1	1 チャンネル入力	1 チャンネル表示
	2	2 チャンネル入力	2 チャンネル表示
	3	3 チャンネル入力	3 チャンネル表示
	4	4 チャンネル入力	4 チャンネル表示
	田		分割画面表示
	アラーム	アラーム入力時に信号出力	
COM		COMMON	COMMON

基本動作

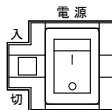
■電源 入/切

- 各種機器が正しく接続されているか確認してください。
- AC 電源ケーブルをコンセントに接続したあとで、機器前面の電源スイッチを入れてください。
- 映像出力端子から映像が出ていることをモニターで確認してください。
- 電源を入れると緑色 LED が点灯し、電源を切ると緑色 LED は消灯します。



■デフォルト セット

設定ボタンを押しながら電源を入れると、モニター画面に
“**DEFAULT SET**” の文字が点滅し、各設定が工場出荷時に戻ります。



■映像出力

メインの映像出力です。
前面部のボタン操作により、単画面、分割画面、自動切換え画面が出力されます。
また、メニュー、アラーム動作、ボタン ロック表示も出力されます。



映像出力

■分割専用出力

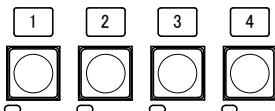
分割画面のみの映像出力です。
メニューで設定した(4 分割/2 分割)画面を出力します。(15 ページ 3. DIVISION SELECT 参照)
アラーム動作中はアラーム入力チャンネルのタイトルが点滅します。



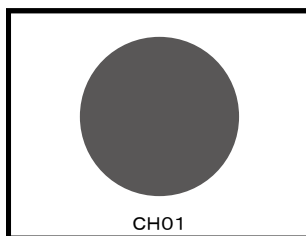
分割専用出力

- 注意**
- 前面部のボタン操作は反映されません。
 - ボタン ロック表示は出力されません。

■単画面

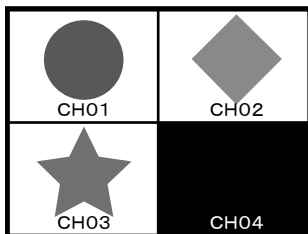


[1] ~ [4] ボタンを押すと、メインの映像出力から
各チャンネルの単画面映像が出力されます。

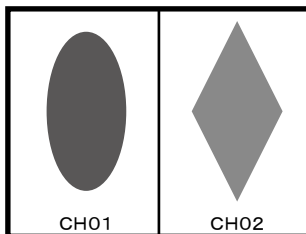


■分割画面

“分割画面” ボタンを押すと、メインの映像出力から分割画面が出力されます。
分割画面 4 分割/2 分割はメニューで設定します。(15 ページ 3. DIVISION SELECT 参照)



4 分割画面例
映像入力のないチャンネルは
黒表示されます



2 分割画面例
2 分割の場合は 1, 2 チャンネルが
左右に圧縮表示されます

■自動切換え(オート シーケンス動作)

自動切換



“自動切換” ボタンを押すと、メインの映像出力が自動切換え動作をします。
単画面 1→2→3→4→分割画面→単画面 1→2→…の順に自動的に切替わります。
切換え間隔は 00~99(秒)の範囲で変更することができます。(13 ページ 3. AUTO SEQUENCE 参照)
表示する必要のないチャンネルは 00(秒)に設定してスキップすることができます。映像入力のないチャンネルはスキップしてください。

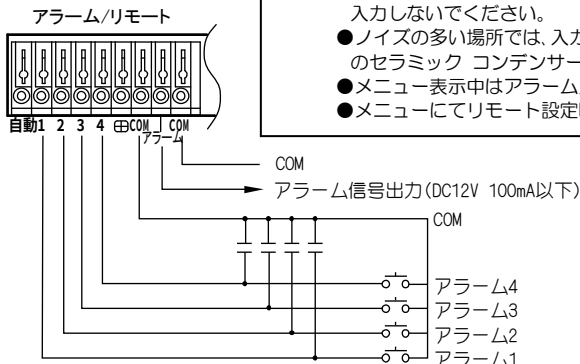
基本動作

■アラーム入出力

アラーム/リモート入出力端子 1～4 に信号が入力されるとアラーム動作をします。
メニューにてアラームを設定してください。(15 ページ 1. CONNECTOR IN 参照)

注意

- アラーム/リモート入出力端子には電圧を加えないでください。
- 映像を入力していないチャンネルには、アラーム/リモート信号を入力しないでください。
- ノイズの多い場所では、入力およびスイッチの両端に 0.01～0.1 μ F のセラミック コンデンサを取り付けてください。
- メニュー表示中はアラーム入力を受け付けません。
- メニューにてリモート設定時は動作しません。



●信号出力
1～4 のいずれかの端子に信号が入力されると、“アラーム” 端子より信号が出力されます。

●単画面 1～4 ボタン LED
アラーム入力のあったチャンネルのボタン LED が点滅します。

●画面表示

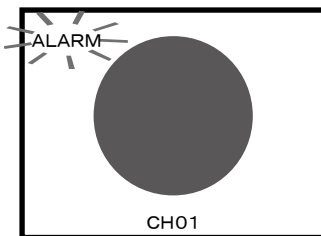
1～4 のいずれかの端子に信号が入力されると画面表示で知らせます。

◎映像出力

メインの映像出力は 1～4 チャンネルの単画面表示に切り替わります。
アラーム動作中画面左上に“ALARM”の文字が点滅表示され、アラーム動作保持時間が終了すると元の画面に戻ります。

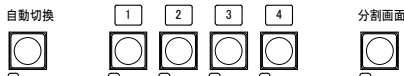
◎分割専用出力

分割表示のままアラーム入力のあったチャンネルのタイトルが点滅します。



●アラーム動作の解除

アラーム保持モードが“INT.”でアラーム保持時間中、即座にアラーム動作を解除したい場合は、自動切換/ [1] ～ [4] / 分割画面のいずれかのボタンを押してください。



注意 ●ボタン ロック中はアラーム動作を解除できません。

■ボタン ロック

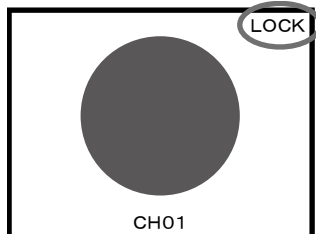
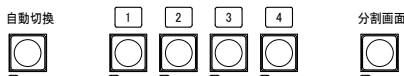
メインの映像出力を、自動切換え、1～4 単画面、分割画面のいずれかで固定します。

注意

- 分割専用出力からはボタン ロックの“LOCK”“UN LOCK”は表示されません。
- アラーム信号入力があった場合は、ロック中でも画面表示が切り替わりアラーム動作をします。ただしロック中のため、前面部ボタンで即座にアラーム動作を解除することはできません。

●ロック方法

自動切換/ [1] ～ [4] / 分割画面のいずれかロックしたいボタンを 3 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
画面右上部に“LOCK”の文字が約 2 秒間表示され、その画面表示のままロックされます。
ロック中にボタン操作をしようとすると、画面右上部に“LOCK”の文字が約 2 秒間表示されます。



●ロック解除方法

ロックしたボタンを 3 秒以内の間隔で 10 回連続して押します。
解除されると画面右上部に“UN LOCK”の文字が約 2 秒間表示されます。

メニュー設定

■メニュー表示

設定ボタンを押すと、メインの映像出力にメニューが表示されます。
メニューを終了させるときも、設定ボタンを押します。



設定

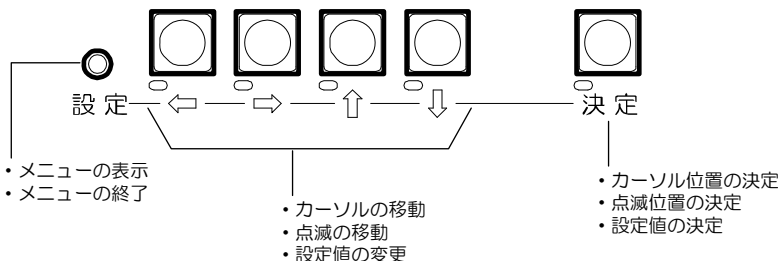
注意 ●設定ボタンは次の状態では受け付けられず、メニューを表示/終了できません。

- ・ボタン ロック中
- ・アラーム動作中
- ・メニューの値が点滅中(終了できません)

●メニュー表示中はアラーム/リモート信号入力を受け付けません。

■メニューの基本操作

メニューに共通の基本的な操作方法を説明します。
より詳細な操作方は次ページ以降の各項目で説明します。



●設定したい項目を選ぶとき

⇐, ⇨ ボタンで設定したい項目にカーソル(⇒)を合わせ、決定ボタンを押すと、サブメニューが表示されるか、設定値が点滅します。

●設定値を変更したいとき

設定値が点滅したら⇐, ⇨ ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

MAIN MENU ver. *. **

- ⇒ 1. ALARM
2. TITLE
3. AUTO SEQUENCE
4. COMMUNICATION
5. OTHERS

●点滅を移動したいとき

⇐, ⇨, ⇐, ⇨ ボタンで点滅を移動させ、決定ボタンを押します。

●前のメニューに戻りたいとき

⇐, ⇨ ボタンで各サブメニューの“ESCAPE”の項目にカーソル(⇒)を合わせ、決定ボタンを押すと前のメニューに戻ります。

●メニューを終了したいとき

設定値が点滅していないときに設定ボタンを押すと終了します。

TITLE SET

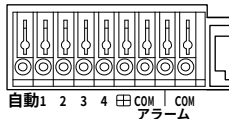
CHANNEL 01 ***CH01***←

Q1 2 3 4 5 6 7 8 9 A アイウエオカキクケコ
B C D E F G H I J K L サンスセンタチツテト
M N O P Q R S T U V W ナニ ヌネノハヒフヘホ
X Y Z a b c d e f g h マミムメモヤイユエヨ
i j k l m n o p q r s ラリルレロワンアオッ
t u v w x y z - / 0 ヤユヨ ° ° ~ ! , ⇒

メニュー 1. ALARM

ALARM は、アラーム/リモート信号入力端子 1～4 に信号が入力されたときのアラーム動作を設定します。

アラーム／リモート



1. MODE

アラーム動作の保持モードを設定します。

値	動作
INT.	“3. DURATION TIME” で設定した時間、アラーム動作を保持する
EXT.	センサー等の信号が入力されている間、アラーム動作を保持する

※工場出荷時設定 INT.

ALARM

- ⇒ 1. MODE-----INT.
- 2. POLARITY-----MAKE
- 3. DURATION TIME----030SEC.
- 4. RETURN-----ON
- 5. DISPLAY-----ON
- 6. ESCAPE

2. POLARITY

端子 1～4 に入力される信号の検出点を設定します。

値	動作
MAKE	ノーマル オープン センサー等の接点が閉じたとき検出する
BREAK	ノーマル クローズ センサー等の接点が開いたとき検出する “1. MODE” が “INT.” のとき有効

※工場出荷時設定 MAKE

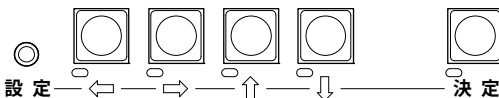
3. DURATION TIME

アラーム動作の保持時間を 003～999(秒)の間で設定します。

⇒ 3. DURATION TIME----030SEC.

カーソル(⇒)で “3. DURATION TIME” を選択し、決定ボタンを押すと百の桁から点滅します。

◀▶ボタンで点滅を移動させ、▲、▼ボタンで値を変更します。点滅が一の桁のときに決定ボタンを押すと点滅が止まり値が決定します。



※工場出荷時設定 030SEC.

※ “1. MODE” が “INT.” のとき有効

4. RETURN

アラーム動作解除後のメインの映像出力のチャンネル表示を設定します。

値	動作
ON	アラーム動作前の状態に戻る
OFF	アラーム動作中のチャンネルを単画面のまま表示する

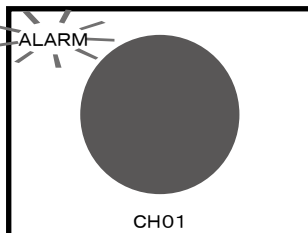
※工場出荷時設定 ON

5. DISPLAY

アラーム動作中、メインの映像出力の “ALARM” の表示を設定します。

値	表示
ON	画面左上部に “ALARM” が点滅表示する
OFF	画面に “ALARM” を表示しない アラーム信号入力があったチャンネルの単画面に切り換わるのみ

※工場出荷時設定 ON



メニュー 2. TITLE

各チャンネルのタイトルを設定します。

1. SET CHANNEL SELECT

各チャンネルのタイトル文字を入力します。
各チャンネル 10 文字まで入力できます。
工場出荷時設定 CHO1～CHO4

```
TITLE
⇒1. SET CHANNEL SELECT
 2. POSITION
 3. DISPLAY
 4. ESCAPE
```

①設定したいチャンネルにカーソル(⇒)を合わせ、決定ボタンを押すと、TITLE SET 画面が表示されます。

```
TITLE SET CHANNEL SELECT
CH.
⇒CHANNEL01-----***CH01***
CHANNEL02-----***CH02***
CHANNEL03-----***CH03***
CHANNEL04-----***CH04***
ESCAPE
```

②TITLE SET 画面で上から 2 行目

“***CH01***” の部分が文字入力範囲(10 文字)で、左端が点滅しています。

“*” が表示されているところはスペースです。

③⇐,⇒ボタンで点滅を移動させ、入力したい場所で決定ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。

④⇐,⇒,↶,↷ボタンで文字一覧内の点滅を移動させ、入力したい文字で決定ボタンを押すと、2 行目の文字入力範囲に入力されます。

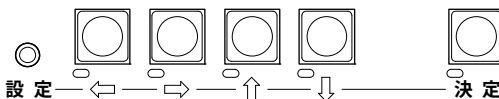
スペースの入力は“0”の左側や“A”の右側などで決定ボタンを押します。

TITLE SET

CHANNEL01 ** * CH01 * * * ←

Q	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	アイウエオカキクケコ
B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	サシスセソタチツテト
M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	ナニヌネノハヒフヘホ
X	Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h	マミムメモヤイユエヨ
i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	ラリルレロワンアオツ
t	u	v	w	x	y	z	-	/	0		ヤユヨ ° ° ~ ! , ⇒

⑤ ③と④を繰り返して文字を入力します。



⑥最後に 2 行目 “***CH01***” の右端へ点滅を移動させると“←”が表示されますので、そこで決定ボタンを押すと、①に戻ります。

他のチャンネルについても①～⑥を繰り返して入力します。

メニュー 2. TITLE

2. POSITION

各チャンネルのタイトルの表示位置を設定します。
工場出荷時設定 各チャンネル画面下中央部

①カーソル(⇒)を設定したいチャンネルに合わせ決定ボタンを押すと、位置設定画面が表示されます。

```
TITLE POSITION

⇒CHANNEL01-----***CH01***
CHANNEL02-----***CH02***
CHANNEL03-----***CH03***
CHANNEL04-----***CH04***
ESCAPE
```

②や,⇩,⇧ボタンで点滅しているタイトルを移動させ、タイトルを表示させたい位置で決定ボタンを押すと①に戻ります。

“UN LOCK” “ALARM” はタイトルと重ならないように表示されています。

```
UN LOCK

ALARM

***CH01***
```

③他のチャンネルについても①と②を繰り返して設定します。

3. DISPLAY

タイトルの表示/非表示を設定します。

単画面 “SINGLE SCREEN”

分割画面 “DIVISION SCREEN”

それぞれタイトルの表示/非表示を設定します。

値	表示
ON	タイトルを表示する
OFF	タイトルを表示しない

工場出荷時設定 単画面,分割画面ともに ON

```
TITLE DISPLAY

⇒1. SINGLE SCREEN---ON
2. DIVISION SCREEN--ON
3. ESCAPE
```

メニュー 3. AUTO SEQUENCE

チャンネルの自動切換え(オートシーケンス)の設定をします。

単画面 1~4 および分割画面の表示時間をそれぞれ設定します。
00~99(秒)の間で可変です。

00(秒)はその画面はスキップします。

すべてのチャンネルを 00(秒)にすることはできません。

工場出荷時設定 各画面 03(秒)

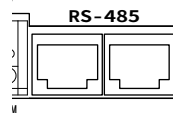
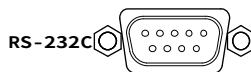
```
AUTO SEQUENCE

⇒1. CHANNEL01-----03SEC.
2. CHANNEL02-----03SEC.
3. CHANNEL03-----03SEC.
4. CHANNEL04-----03SEC.
5. DIVISION-----03SEC.
6. ESCAPE
```

メニュー 4. COMMUNICATION

COMMUNICATION は、RS-232C および RS-485 通信に関する設定をします。

注意 ●RS-232C と RS-485 を
同時に使用することはできません。



1. SLAVE ADDRESS

RS-485 使用時、本体の号機を設定します。
(00~31)

工場出荷時設定 00

2. DATA RATE

RS-232C および RS-485 通信時のデータレートを設定します。

2400/4800/9600/19200/38400(bps)より選択します。

工場出荷時設定 9600 (bps)

3. PARITY

RS-232C および RS-485 通信時のパリティを設定します。

ODD/EVEN/NONE より選択します。

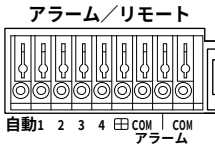
工場出荷時設定 EVEN

COMMUNICATION

```
⇒1. SLAVE ADDRESS----00
2. DATA RATE----- 9600bps
3. PARITY-----EVEN
4. ESCAPE
```

1. CONNECTOR IN

アラーム/リモート信号入出力端子の用途を設定します。



値	設 定
ALARM	アラーム入出力として使用する
REMOTE	リモート入力として使用する

工場出荷時設定 ALARM

2. BORDER LINE

分割画面時のボーダーライン(境界線)を設定します。

値	表 示
BLACK	黒のボーダーラインを表示する
GRAY	灰色のボーダーラインを表示する
WHITE	白のボーダーラインを表示する
OFF	ボーダーラインを表示しない

工場出荷時設定 BLACK

3. DIVISION SELECT

分割画面の分割数を設定します。

値	表 示
4	4 分割
2	1,2 チャンネルの左右 2 分割

工場出荷時設定 4

4. POWER ON SCREEN

電源スイッチを入れたときに最初にメインの映像出力から出力する画面を設定します。

値	表 示
AUTO	自動切換え(オート シーケンス動作)
CH.01	単画面 1 チャンネル
}	}
CH.04	単画面 4 チャンネル
DIV.	分割画面

工場出荷時設定 DIV.

5. SCREEN SIZE

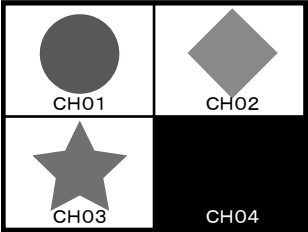
単画面および分割画面の表示画素を設定します。

値	表 示
NORMAL	672×448(標準)
FULL	720×480(PC 用)

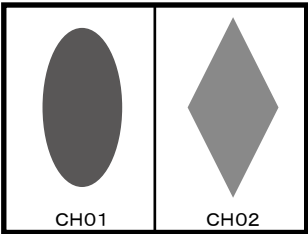
工場出荷時設定 NORMAL

OTHERS

- ⇒1. CONNECTOR IN-----ALARM
2. BORDER LINE-----ON
3. DIVISION SELECT--4
4. POWER ON SCREEN--DIV.
5. SCREEN SIZE-----NORMAL
6. ESCAPE



4 分割画面例

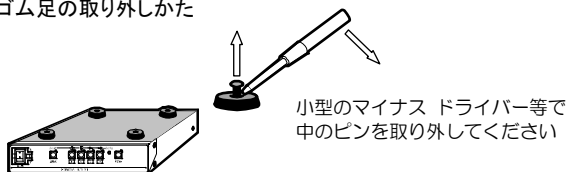


2 分割画面例

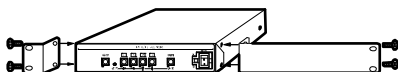
ラック マウント方法

DMV-444 は 19 インチ ラック (JIS/EIA) に据え付けてご使用いただけます。
ラック マウント キットは別売品です。**製品仕様**をご参照ください。

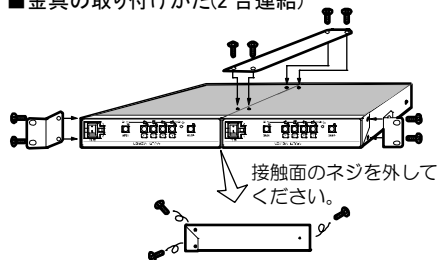
■ゴム足の取り外しかた



■金具の取り付けかた(1 台)



■金具の取り付けかた(2 台連結)



製品仕様

- 映像入力方式
- 映像入力
- メイン映像出力
- 分割専用映像出力
- メイン映像出力表示

- 自動切換え
- アラーム入力端子
- アラーム出力端子
- アラーム保持時間
- リモート入力端子
- RS-232C
- RS-485
- タイトル挿入
- 表示画素数
- 周囲温湿度
- 電源電圧
- 消費電力
- 外形寸法
- AC入力ケーブル長
- 質量
- 付属品
- 別売品

NTSC 方式準拠

1.0Vp-p 75Ω終端 BNC 端子 4 系統(ループ スルー付)

1.0Vp-p 75Ω終端 BNC 端子 1 系統

1.0Vp-p 75Ω終端 BNC 端子 1 系統

単画面 1~4 チャンネル/4 分割画面/2 分割画面/自動切換え

1/60 リフレッシュ ノイズレス切換え

単画面 1~4 チャンネル,分割画面 切換え間隔:約 0~99(秒)可変 スキップ可

4 系統 端子台 無電圧接点(TTL レベル) メイク/ブレイク

1 系統 端子台 オープン コレクタ DC12V 100mA 以下

約 3~999(秒)可変

6 系統 端子台 無電圧接点(TTL レベル) メイク

1 系統 D-sub9 ピン(オス) RXD, TXD, GND

入出力各 1 系統 6 極 4 芯モジュラー ジャック

英数字,カタカナ,記号 各チャンネル 10 文字まで

672×456(標準)または 712×480(PC 用) 単画面および分割画面

0~40℃ 20~90%RH(ただし結露無きこと)

AC100V±10% 50/60Hz

約 5W

210(W)×225(D)×44(H)(mm) (ゴム足,突起部除く)

約 1.7(m)

約 1.5kg

取扱説明書(保証書含む)...1 部

※販売店までお問合せください

・専用リモート コントローラー RMC-400

・ラック マウント金具

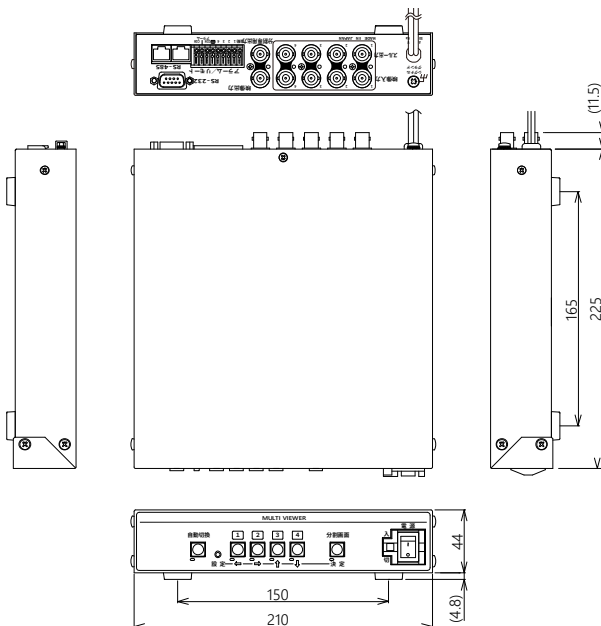
キット型番	ラック規格	台 数	構 成
RMI-E1-211	EIA	1 台用	長金具×1, 小金具×1
RMI-E1-212		2 台連結用	小金具×2, 連結板×1, ネジ×4
RMI-J1-211	JIS	1 台用	長金具×1, 小金具×1
RMI-J1-212		2 台連結用	小金具×2, 連結板×1, ネジ×4

●外観図

※D-sub コネクターはインチネジ #4-40UNC を使用しています。

※仕様および外観は, 改良その他の理由により, 予告なく変更する場合がございます。

※本機は日本国内のみの使用に基づいて設計・製造されています。



故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニターに映像出力が正しく接続されていますか
メニューが表示されない	●ボタン ロック中またはアラーム入力中ではありませんか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
映像に干渉縞が現れる	●規則的に並んだ被写体がある映像が入力されるときに、映像出力および分割専用出力の画面にモアレ(干渉縞)が現れることがあります (例)窓のブラインドを写している映像に動きがある場合など これはNTSC 映像を制御するデバイスの仕様であるため、本製品においても仕様の範囲であることをご了承ください
アラームおよびリモート入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ、リレー接点に0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサーを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- ・デフォルト セットして各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
- ・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 : 4 チャンネル マルチビューワ DMV-444
 症状 : 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より 1 年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止機ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書

品名： DMV-444		本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください No.	
お客様名： ご住所 〒 TEL:		様	取扱販売店名・住所・電話番号
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 1年間		

Artics

株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1

営業部ダイヤルイン 042(742)2110

F A X 042(742)3631

E - M A I L info@n-artics.co.jp

U R L http://www.n-artics.co.jp

